

内 部 監 査 報 告 書

監 査 日	令和7年3月15日
被 監 査 部	本社事務所
出 席 者 氏 名	武元 瑞樹
監 査 チーム 氏 名	吉竹 美智子
内 部 監 査 員	吉竹 美智子

指摘事項及び是正・予防処置の要否

業務関係については、おおよそ整理されている。

運行管理体制について、おおよそ整理されている。

安全の取り組みについて、安全計画の立案、実行、評価、改善を適切に行われている。各乗務員への注意喚起を適度に行っている。

乗務記録について、宿泊を伴う運行について、宿泊地名等の記載漏れあり。

運行記録について、デジタコにて対応している。

過労節関係について、連続運転件数が15件、拘束時間超過なし。

早い目の休憩指示と、渋滞箇所の情報収集を今後行えば、過労防止が可能。

乗務員の指導について、一般的指導等対応されている。

点呼の状況について、録画録音が正常にされている。

車両管理について、管理されている。

日常点検について、適切に実施されている。

定期点検について、3ヶ月点検及び12ヶ月点検が確実に実施されている。

事故関係について、事故件数は減少しているが同系統の事故多発への改善が必要

監 査 総 評

昨年と比べ拘束時間超過は0件と減少していますが、連続運転が2件増加しています。連続運転の減少努力が必要と感じました。

事故件数についても確実に減少していますので現在の改善案に加えて同系統の事故の減少につながる改善案が必要と思います。

安全統括管理者

武元 瑞樹



取締役社長

武元 俊二

